

受理年月日	平成26年11月11日	所管委員会	第 2 委 員 会
番 号	26年 陳 情 第 22 号		
件 名	悪性腫瘍（通称、がん）の名称変更を求める意見書議決について		
陳 情 者	愛知県安城市百石町二丁目 17-6 一輪のバラの会 代表 加藤 克助		
分割送付	なし		
要 旨	<p>現在、日本人の死因の第一は通称、がんと言われています。最近、身近な人が乳がん、胃がん、白血病などを発症し、相次いで亡くなりました。特に幼友達は白血病を発症し余命半年と告げられましたが、2年と10カ月生き続け、ことし10月に亡くなりました。亡くなる間、妻も精神的ストレスから本人より半年前に脳内出血で亡くなりました。</p> <p>家族葬のために、妻が亡くなったことを知らずに電話で本人の体調を確認したとき、妻の死を私に話した際、本人は電話口でおえつしていました。そのときの幼友達の心中を思い出すと今でも涙がにじんできます。</p> <p>また、知人女性で半年前に乳がんと診断された女性は、毎年定期健診を受けていたにもかかわらず乳房摘出手術をしました。このため大変な精神的ショックを受けましたが、今は頑張って仕事に打ち込んでいます。</p> <p>このように病名を通称、がんと告知されると本人も、家族も精神的に負担が増し、通称、がんは即、難治性と思うために、せめて病名を変えることができれば少しでも精神的負担が和らぐと思います。</p> <p>例えば痴呆症は認知症に、精神分裂病は統合失調症に変わったと認識しています。病は気からと言われています。病名の変更をするだけでも、病名を告知されたときの気持ちが随分変わります。</p> <p>よって、以下の事項について、国に対し、意見書を提出するよう陳情します。</p> <p>1. 悪性腫瘍（通称、がん）の病名を変更すること。</p>		

悪性腫瘍、通称（ガン）の名称変更に関する陳情書



平成 26 年 11 月 5 日

福岡市議会議長
森 英鷹 様

愛知県安城市百石町 2 丁目 1 7 番 6
一輪のバラの会
代表 加藤 克助

陳情の要旨

現在、日本人の死因の第一は通称（ガン）と言われていて、最近、身近な人が乳がん、胃がん、白血病などを発症し、相次いで亡くなりました。特に幼友達は白血病を発症し余命半年と告げられましたが、2年と10カ月生き続けましたが、今年10月に亡くなりました。亡くなる間、妻も精神的ストレスから本人より半年前に脳内出血で亡くなりました。

家族葬の為に、妻の亡くなった事を知らずに電話で本人の体調を確認した時、妻の死を私に話した際、本人電話口で嗚咽をしていました。その時の幼友達の心中を思いだすと今でも涙がにじんできます。

又知人女性で半年前に乳がんと診断された女性は、毎年定期健診を受けていたにもかかわらず乳房摘出手術をしました。この為大変な精神的ショックを受けましたが、今は頑張って仕事に打ち込んでいます。

この様に病名を通称（ガン）と告知されると本人も、家族も精神的に負担が増し、通称（ガン）即、難治性と思う為に、せめて病名を代える事が出来れば、少しでも精神的負担が和らぐと思います。

例えば痴呆症は認知症に、精神分裂病は統合失調症に変わった認識していません、病は気からと言われていて、病名の変更をするだけでも、病名を告知された時の気持ちが随分変わりますので、市議会内で病名変更の検討を伏してお願いする次第です。

陳情事項

現在、悪性腫瘍は、通称（ガン）と呼ばれています、病名がガンと診断されると一瞬死を意識する程、精神的なショックをうけます、せめて通称（ガン）の病名を変更して、精神的なダメージを和らげたく思い、国にたいして病名変更の意見書を国に提出するように求めます。